

市民記者のページができるまでに密着



市民の目線で、地域の隠れた魅力を取り上げる市民記者。この活動は昭和50年（旧下館市）から始まり、現在に至るまで多くの魅力を発信しています。今回は、市民記者のページができるまでの流れを紹介します。

【問】広報広聴課（本庁4階）☎ 24-2172

1 テーマ決め・アポ取り

取り上げる内容を決定し、相手方に取材依頼します。

2



ほかの記者とともに、いざ取材へ！

活動内容ややりがいなどを聞き、読者の興味・関心をひくような話を引き出します。

これが私のやりがい！

市民記者の活動をとおして、取材でさまざまな相手に会えるのも活動の魅力です。



1年目 古井 ふるい ようこ
さん

記者1年目！

しのざき えいいち
篠崎 栄一 さん（海老ヶ島）

市民記者のページ初挑戦。
初めての取材に緊張しながらも、奮闘する様子に密着しました。



取材時の2大必需品

メモ帳・筆記用具



取材と言えばコレ！相手の話を聞きながらさばやくメモをとり、要点をまとめます。

スマートフォン



取材時に内容を録音し、記事の作成に役立てます。

3 原稿作成

取材内容をまとめ、原稿を作成します。

4

ドキドキ
ワクワク…



先輩からの
アドバイス



活動の説明をもっと
詳しく書いた方が分
かりやすいかも

市民記者会議で原稿をブラッシュアップ

毎月開催する市民記者会議で原稿を共有し、文章を校正します。

これが私のやりがい！

みんなで文章を考えながら、ページを作りあげるのが楽しい！



4年目 中島 英雄さん

5 文章を整えて完成！

会議の内容を踏まえて文章を整えたら完成！
記事が掲載された広報紙がみなさん手元に届きます。



ページを作成してみて

記者仲間の助けを借りて、原稿を仕上げることができました。記事に対し、多くの反響がもらえてうれしいです！今後も隠れた魅力を発掘し、紹介したいです。

市民記者の記事はこちら

